

第1分野 1-11 ろ過のしかた・再結晶

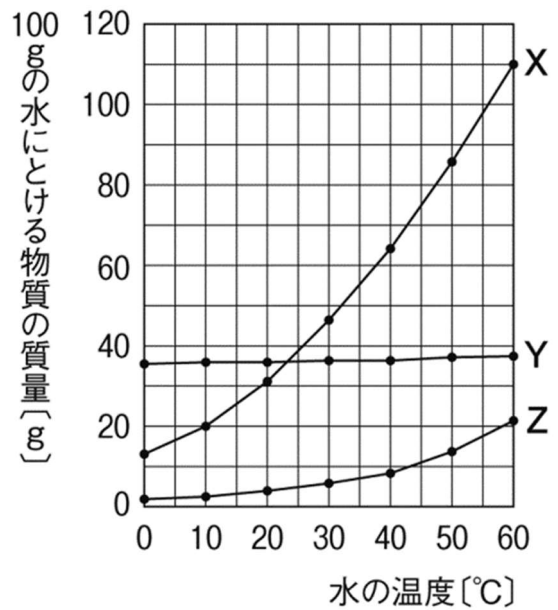
1 ろ過について、以下の問いに答えなさい。

- (1) ろ過を行った後、ビーカーに集まった液体を何というか。答えなさい。
- (2) ろ過のしかたについて説明した文のうち、誤っているものはどれか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
 - ア ろ紙は水でぬらして、ろうとに密着させる。
 - イ ろ過する液は、ガラス棒を伝わせて注ぐ。
 - ウ ガラス棒の先は、ろ紙が重なっている部分にあてる。
 - エ ろうとの足は、切り口の短い方をビーカーの壁につける。

(1)	(2)
-----	-----

2 右のグラフは、3種類の物質X～Zの溶解度を表したものである。これについて、以下の問いに答えなさい。

- (1) 10℃の水100gと60℃の水100gにとける物質Xの質量は何gか。グラフから読み取り、それぞれ整数で答えなさい。
- (2) 60℃の水100gに物質Xをとけるだけとかして飽和水溶液をつくり、その飽和水溶液を10℃まで冷やした。このとき、出てくる結晶の質量は何gか。整数で答えなさい。
- (3) (2)のように、物質を一度溶媒にとかし、ふたたび結晶として取り出す操作を何というか。答えなさい。
- (4) 50℃の水100gに物質Zをとけるだけとかして飽和水溶液をつくり、その飽和水溶液を20℃まで冷やした。このとき、出てくる結晶の質量は何gか。整数で答えなさい。
- (5) 物質Yは、水溶液の温度を下げる方法では結晶がほとんど得られなかった。このような物質の水溶液から結晶を得るためには、どのような方法を行えばよいか。簡単に答えなさい。



(1) (10℃の水)	(60℃の水)
(2)	(3)
(4)	
(5)	